



校長通信

令和4年度 10号 令和4年7月20日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

《1学期、無事終了！》

本日、令和4年度1学期終了にあたり、放送による終業式を行いました。保護者の皆様方に於かれましては、1学期間、河北中学校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございました。

以下、校長の式辞の主な内容です。実際は、話し言葉で生徒に話しかけますので、多少文言の違いがありますが、大意は概ね同じです。



《終業式での校長式辞》

今日は、1学期の最終日、明日から夏休みに入ります。1学期初日、グラウンドで行った始業式で、みなさんに残心の精神に加えて、3つの視点を意識して学校生活を送るよう話をしました。1つ目、「自分」について。自分のことを好きになり、なりたい自分に向け、努力する。2つ目、「仲間」について。クラスメートや、部活の仲間など、まわりの人を大切にし、自分がされて嫌なことは、絶対にしない。逆に、自分がしてもらってうれしいことは積極的するよう言いましたね。3つ目の視点は、自分が所属する「学校」で、母校に誇りをもって、地域の方々からも愛されるすばらしい学校にしていこうと話しました。これら3つを意識して、1学期を過ごすことができましたか？

1学期のみなさんの様子を見ていて、授業中は概ね落ち着いて学習をし、部活動に所属している人は、真剣に練習に勤しみ、なりたい自分に向け、努力できている人が多かったように思います。また、グループで協力して学習したり、清掃活動など作業をする姿もよく見られました。地域の方々からも、挨拶をしてくれるなどお褒めの言葉をいただくこともありました。そう言った意味で、3つの視点で1学期を振り返って、まずまず合格点かなと思います。しかし、生活習慣の乱れからか、授業中、姿勢が崩れて学習ができなかったり、SNSのトラブルがあったり、交通マナーで地域の方から苦情をいただいたりということもありました。残心の精神でしっかり振り返り、次に活かしてほしいと思います。

明日から、長い夏休みです。3年生は特に、進路選択に向け、学習もしっかり取り組むことが大切ですが、夏休みだからチャレンジできることにも取り組んでほしいと思います。

最後に、中体連夏季大会に出場した選手のみなさん、お疲れ様でした。特に3年生にとっては、最後の大会だったと思います。皆さんのがんばっている姿を見て、感動し、勇気とエネルギーをもらいました。県大会に出場する選手、またコンクールを控えている文化部の生徒たちの更なる健闘を期待しています。以上で、校長の終業式の言葉とします。